

OB会通信

2012年度 第二号
大阪府立大学陸上競技部

拝啓

秋冷の候、厳しい暑さも和らぎ、ようやく秋らしい気候になりましたが、OB・OGの皆様はいかがお過ごしでしょうか。私たち陸上部員はびわ湖駅伝予選会や関西学生個人選手権大会に向けて日々練習に励んでおります。

さて、今回は新入生紹介、新歓5種競技、首都大学東京戦を中心にご報告させていただきます。

敬具



目次

1. 主将あいさつ

2. 新入生紹介

3. 主要試合結果報告

新歓5種競技
首都大学東京戦

4. その他の試合の結果

5. 今後の目標と反省

1. 主将あいさつ

今回のOB通信では首都大戦までのことについてのご報告をさせていただきます。6月2日に新歓五種がありました。今年もたくさんの一回生が入部してくれました。当日は天候にも恵まれ、OBの皆様にも多数ご参加していただき、部員一同楽しんで競技を行うことが出来ました。本当に感謝しております。

また、首都大学対校戦が7月7日に服部競技場で行われました。今年はホームでの首都大戦でした。さらに、去年の借りを返さなければならない、そのような思いを部員一同胸に抱いて戦いに挑みました。その甲斐もあり、無事優勝し、去年の雪辱を果たすことが出来ました。これも部員一人一人が全力を出し切ってくれたおかげなのではないかと思えます。来年はアウェイでの厳しい戦いとなりますが、必ずや優勝してくれると信じています。

これからの予定としましては、関西六公立大学総合競技大会、関西学生対校女子駅伝、びわ湖大学駅伝予選会並びに本戦、関西学生陸上競技個人選手権大会が主な試合として控えています。女子駅伝は今年は市大、神大、府大の合同チームでの参加となります。応援よろしくをお願いします。また、びわ湖大学駅伝予選会が間近に迫ってきました。今年も本戦出場目指してチーム長距離が一丸となって練習に励んでいますので、こちらのほうも応援よろしくをお願いします。

最後になりましたが、OB・OGの皆様には対校戦や飲み会に来ていただき本当に感謝しております。今後ともチーム一同精進していきますので、暖かい声援よろしくお願いたします。

前山龍平（3）

2. 新入生紹介

今年は現時点で16人の新入部員が入ってくれました。陸上に対して熱い気持ちを持った16人です。今年も顔写真付きで新入生紹介を作成させていただきましたので、顔と名前的一致に少しでも役立てれば幸いです。今後も府大陸上部をよろしくお願いします。

文責 中野 友揮(2)



伊藤 駿 (いとう しゅん)

- 学域・学類：
地域保健学域 総合リハビリテーション学類 理学療法学専攻
- 出身高校：泉陽高校
- 専門種目：800m/1分59秒74
- 誰にも負けない特技：真顔
- 一言・意気込み：よろしくお願いします。



大松 達也 (おおまつ たつや)

- 学域・学類：生命環境科学域 応用生命科学類
- 出身高校：三国丘高校
- 専門種目：800m／2分08 1500m／4分36
- 陸上部に入ろうと思ったきっかけ：走りたくなったから。
- 一言・意気込み：一生懸命頑張ります！



片岡 裕 (かたおか ゆたか)

- 学域・学類：生命環境科学域 自然科学類
- 出身高校：鳳高校
- 専門種目：走り高跳び／1m84
- 最初に話しかけてくれた先輩とその印象：大黒さん 楽しそうでした。
- 一言・意気込み：2m06跳んで府大記録狙います！



勝見 涼一 (かつみ りょういち)

- 学域・学類：生命環境科学域 自然科学類
- 出身高校：清風高校
- 専門種目：5000m
- 身近なところで懂れている人：渡部さん
- 一言・意気込み：直昭さんについていきます。



北側 空良 (きたがわ そら)

- 学域・学類：工学域 物質化学系学類
- 出身高校：天王寺高校
- 専門種目：1500m / 4分26秒44
- 大阪府立大学陸上部のイメージ：楽しいです！
- 一言・意気込み：1500mで4分10秒切ります。



倉本 惇嗣 (くらもと あつし)

- 学域・学類：生命環境科学域 応用生命科学類
- 出身高校：大教大附属天王寺高校
- 専門種目：100m / 11秒89
- 最初に話しかけてくれた先輩とその印象：神農先輩 親切そう
- 一言・意気込み：ベジータ（山口裕太）を超える！



嶋田 祥久 (しまだ よしひさ)

- 学域・学類：工学域 物質化学系学類
- 出身高校：西大和高校
- 専門種目：100m / 11秒50
- 好きな異性のタイプ：スラっとした人
- 一言・意気込み：10秒台目指します。



高田 昌人 (たかだ まさと)

- 学域・学類：生命環境科学域 自然科学類
- 出身高校：鳳高校
- 専門種目：400m / 49秒93
- 好きな食べ物、嫌いな食べ物：好き→西瓜 嫌い→南瓜
- 一言・意気込み：マイル走りたいです！よろしくお願いします！！



難波 真理 (なんば まり)

- 学域・学類：地域保健学域 教育福祉学類
- 出身高校：雲雀丘学園高校
- 専門種目：100m
- 好きな陸上選手：甲木さん
- 一言・意気込み：初心者ですが、皆に追いつけるように全力で頑張ります！



西川 亮 (にしかわ りょう)

- 学域・学類：現代システム科学域 環境システム学類
- 出身高校：大手前高校
- 専門種目：1500m / 4分12秒
- 陸上部に入ろうと思ったきっかけ：他の運動はど下手だから
- 一言・意気込み：早寝遅起！



藤原 吉司 (ふじわら よしじ)

- 学域・学類：生命環境科学域 自然科学類
- 出身高校：大阪星光学院高校
- 専門種目：400m
- 好きな異性のタイプ：おしとやかであんまりチャラくない背の高い茶髪の人
- 一言・意気込み：やるのだ！！



星合 里香 (ほしあい りか)

- 学域・学類：生命環境科学域 獣医学類
- 出身高校：三国丘高校
- 専門種目：やり投げ / 37m17
- 最初に話しかけてくれた先輩とその印象：田中さん 顔ちっちゃ！足なが！
- 一言・意気込み：今年中に府大記録更新します！



前田 玲実 (まえだ れみ)

- 学域・学類：地域保健学域 教育福祉学類
- 出身高校：北摂三田高校
- 専門種目：未定
- 身近なところで憧れている人：お母さん 大黒さん
- 一言・意気込み：初心者ですがみんなについてけるように頑張ります！！



三好 円香 (みよし まどか)

- 学域・学類：現代システム科学域 環境システム学類
- 出身高校：膳所高校
- 専門種目：マネージャー
- 自分を動物に例えると？：鹿
- 一言・意気込み：みんなの役に立てるように一生懸命頑張ります！



村上 将悟 (むらかみ しょうご)

- 学域・学類：
地域保健科学域 総合リハビリテーション学類 作業療法学専攻
- 出身高校：泉陽高校
- 専門種目：1500m / 4分7秒99
- 誰にも負けない特技：サザエさんとのじゃんけんの勝率（通算）
- 一言・意気込み：今日も元気に安全運転



山口 裕太 (やまぐち ゆうた)

- 学域・学類：現代システム科学域 環境システム学類
- 出身高校：西京高校
- 専門種目：400mH / 54秒86
- 好きな食べ物、嫌いな食べ物：好き→仙豆 嫌い→野菜
- 一言・意気込み：フュージョンしたいです。

3. 主要試合結果報告

☆は自己ベスト、★は大学ベスト

新歓5種競技

6月2日 大阪府立大学 グラウンド

今年は天候に恵まれ、例年通り5種競技を行うことが出来た。新入生・現役生・OBさんたちがそれぞれ優勝を目指し、白熱した戦いを繰り広げた。

100m

この日最初の種目となった100mでは、高田（1）が短距離の意地を見せつけ11“53をマークし、1回生内でトップになった。次点に、嶋田（1）、山口（1）と続いた。また中長距離陣でも、伊藤（1）が奮闘し1回生内で4位につく快走を見せた。

文責 小槻日出夫（2）

走幅跳

今年は1回生の跳躍選手は1人で、幅跳びを専門とする選手がおらず、上位層を上回生が占める形となった。そんな中、短距離の山口（1）が持ち前のスピードを生かし、ほかの1回生と大きく差をつけ、新入生の中で堂々の1位となった。

文責 北川直昭（2）

400m

午前の部最終種目であった400mでは、高校時代に400mで49秒台を出したことのある高田（1）と、400mHで54秒台の自己ベストを持つ山口（1）に注目が集まった。1組目、同じ組であった高田と山口はし烈な争いを繰り広げた。最初の200mは山口が軽快にとばし、後続を引き離していくが、後半高田がじわじわと詰め寄り、最終コーナーで山口を抜き去り独走。結果、高田は52"02という好タイムを記録した。400mが午前の部の山場であったためか応援の声も大きく、また好記録が出るたびに感嘆の声が上がるなど、終始良い雰囲気競技は進んだ。

文責 大黒貴弘（2）

砲丸投

今年も、投擲種目を専門としている選手はいなかったものの、山口（1）が9m17という好記録を見せた。これは全体でも2位となる成績であり、専門外ながらも今後の対校戦での活躍を期待させる投擲であった。

文責 仲西穂高（2）

1500m

一部の長距離はセレを兼ねてのレースであった。セレに参加した村上（1）、西川（1）、伊藤（1）がそれぞれ全体で3、4、6位と上位に食い込んだ。短距離、フィールド陣も専門種目ではないものの、最後まで力強い走りを見せ、中でも山口（1）が、長距離には敵わなかったものの、短距離・フィールド陣の1年生の中ではトップであった。

文責 宝徳奈津美（2）

試合結果

順位	名前	得点	順位	名前	得点
1位	山中敬雄(4)	3197点	21位	大仲健司(3)	2039点
2位	山口裕太(1)	3002点	22位	西川 亮(1)	1995点
3位	小川 潤(3)	2864点	23位	嶋田洋久(1)	1745点
4位	保科政幸(3)	2819点	24位	神農伸治(3)	1694点
5位	矢野達哉(3)	2785点	25位	倉本淳嗣(1)	1683点
6位	田中英和(3)	2766点	26位	藤原吉司(1)	1677点
7位	中野智典(4)	2759点	27位	奥野照基(3)	1659点
8位	野本健太(3)	2737点	28位	勝見諒一(1)	1516点
9位	高田昌人(1)	2639点	29位	大松達也(1)	1397点
10位	伊藤 駿(1)	2549点	30位	赤坂柁典(4)	1339点
11位	武田大輝(M1)	2502点	31位	穂西俊弥(M1)	1331点
12位	渡部翔太(4)	2484点	32位	難波真理(1)	1042点
13位	高原裕樹(3)	2417点	33位	前田玲実(1)	896点
14位	岡本 真(OB)	2315点	34位	黒川雄司(OB)	894点
15位	内賀嶋陽史(3)	2297点	35位	草西佑美(3)	881点
16位	片岡 裕(1)	2283点	36位	野々口諒一(M2)	736点
17位	佐原敏基(3)	2282点	37位	大林 航(M2)	455点
18位	村上将悟(1)	2204点	38位	西村美希子(4)	432点
19位	弓場大介(4)	2166点	39位	小池徳子(4)	316点
20位	甲木孝弘(4)	2105点	40位	三好円香(1)	169点

《応援・競技参加にお越し頂いたOB・OGの皆様》

山口さん、岡本さん、黒川さん、穂西さん、大林さん、北川さん、武田さん、刀祢さん、中村さん

お忙しい中ありがとうございました。

首都大学東京戦

7月7日 服部陸上競技場

男子100m

大会記録 10" 88

- | | | | |
|---------------|-------|---------------|-------|
| 1. 内賀嶋陽史 (府大) | 11" 0 | 2. 前山龍平 (府大) | 11" 0 |
| 3. 早川哲史 (府大) | 11" 0 | 4. 飯島昌超 (首都大) | 11" 2 |
| 5. 新谷明大 (首都大) | 11" 3 | 6. 寺井郁弥 (首都大) | 11" 3 |

府大 15点 首都大 6点

100mには内賀嶋(3)前山(3)早川(2)が出場し、ワンツースリーフィニッシュが期待される中、スタートでは前山が一步リードする展開となる。早川は前山に少し遅れるも、良いスタートを見せた。内賀嶋もスタートが遅れたものの、中盤、後半で良い加速を見せ見事一位でゴールした。続いて前山、早川とゴールし、見事、ワンツースリーで終わることができた。

文責 川越俊幸(2)

男子400m

大会記録 49" 6

- | | | | | |
|----------------|-------|-----|---------------|-------|
| 1. 高田昌人 (府大) | 49" 5 | NGR | 2. 中野智典 (府大) | 49" 9 |
| 3. 川越俊幸 (府大) | 51" 1 | | 4. 谷野欧太 (首都大) | 53" 2 |
| 5. 久留慎之介 (首都大) | 53" 4 | | 6. 住吉恵介 (首都大) | 55" 7 |

府大 15点 首都大 6点

府大勢は、3名ともスタートから積極的に攻めていき、終始安定した走りを見せた。中でも、高田(1)と中野(4)は、後続の選手を大きく引き離してのゴールとなった。また、川越(2)も、前の二人にはやや遅れながらも、危なげなく3着でゴールし、1位から3位を府大で独占するという理想的な試合展開となった。

文責 樫本涼(2)

男子1500m

大会記録 4' 04" 4

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1. 中村昌稔 (首都大) 4' 06" 0 | 2. 服部俊 (首都大) 4' 08" 5 |
| 3. 宮田和舞 (首都大) 4' 08" 9 | 4. 村上将悟 (府大) 4' 10" 2 |
| 5. 中野友揮 (府大) 4' 16" 3 | 6. 佐原敏基 (府大) 4' 24" 9 |

府大 6点 首都大 15点

序盤は、先頭集団に佐原（3）・中野（2）が属し、村上（1）が最後尾を走るという形であった。しかし、中盤から佐原、次いで中野とペースが落ち始め、その順位を譲り、そのままそれぞれ6位・5位とゴールした。村上は、自分の走りを見せんとばかりにその順位を上げ、最後まで3位の選手と競るが、惜しくも4位となった。成績としては首都大に1, 2, 3位を持って行かれるという悔しい結果に終わったが、各々今回の反省点を次に生かせるように頑張ってもらいたい。

文責 高尾信成（2）

男子5000m

大会記録 15' 32" 3 (手動) 15' 30" 57

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 服部俊 (首都大) 15' 39" 4 | 2. 高野遼 (首都大) 15' 39" 7 |
| 3. 甲木孝弘 (府大) 15' 54" 8 | 4. 臼井崇人 (首都大) 16' 14" 8 |
| 5. 北川直昭 (府大) 16' 29" 8 | 6. 小槻日出夫 (府大) 16' 33" 8 |

府大 7点 首都大 14点

スタート直後から首都大が引っ張る形のレースであった。途中、甲木（4）が前に出るも、前日の西日本インカレの疲労のせい最後まで引っ張ることはできなかった。だが、首都大の1～3位独占は防ぐことができた。北川（2）は粘るも途中で首都大の選手についていくことができず、小槻（2）は自己ベストを更新することはできたが集団からは離され、結果5, 6位に終わってしまった。

文責 宝徳奈津美（2）

男子4×200mR

1. 大阪府立大学（早川－内賀嶋－小川－中野） 1' 29" 1
2. 首都大学東京（飯島－久留－中野－寺井） 1' 32" 8

府大 6点 首都大 3点

去年は4継・マイルともに敗れたため、今年はその雪辱を晴らすためにのぞんだ一戦となった。1走の早川（2）はスタートから首都大側の選手を置き去りにし、そのままの勢いで2走の内賀嶋（3）へとバトンをつなぐ。続く3走4走も追いつかれることなく、大きく差をつけたままゴール。最後は大いに盛り上がる結果となった。

文責 北川直昭（2）

男子走高跳

大会記録 1m98

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 田中英和（府大） 2m00 NGR | 2. 渡部翔太（府大） 1m95 |
| 3. 安久都卓也（首都大） 1m90 | 4. 片岡裕（府大） 1m85 |
| 5. 山口和紀（首都大） 1m80 | 6. 新谷明大（首都大） 1m70 |

府大 14点 首都大 7点

田中（3）は今回の試合の運営のため、ハードスケジュールの中での出場であったが、見事、大会記録である2m00という記録を出した。地力の強さが発揮された跳躍であった。

渡辺（4）は非常に跳躍にキレがあり自己ベストが狙えるコンディションであったが、1m95の自己ベストタイの記録となった。片岡（1）は対校戦初出場ながらも、力強い跳躍をみせ、しっかりとポイントを稼いだ。

文責 仲西穂高（2）

男子走幅跳

大会記録 6 m 9 8

- | | | | |
|--------------|---------|---------------|---------|
| 1. 大黒貴弘 (府大) | 6 m 9 4 | 2. 寺井郁弥 (首都大) | 6 m 3 9 |
| 3. 保科政幸 (府大) | 6 m 3 7 | 4. 新谷明大 (首都大) | 6 m 2 9 |
| 5. 野本健太 (府大) | 6 m 2 7 | 6. 山口和紀 (首都大) | 5 m 8 8 |

府大 1 2 点 首都大 9 点

すべての選手が助走に苦しむ中、大黒（2）は関西インカレの流れをそのままに非公認ながらも自己ベストの跳躍を見せ見事優勝した。野本（3）、保科（3）は思うような跳躍をすることができず、3位、5位という結果に終わってしまったが結果として首都大に勝ち越すことができた。

文責 早川哲史（2）

男子砲丸投

大会記録 1 3 m 8 9

- | | | | |
|---------------|-----------|--------------|-----------|
| 1. 酒井美孝 (首都大) | 1 1 m 1 5 | 2. 奥野照基 (府大) | 1 0 m 3 1 |
| 3. 松川宗暉 (首都大) | 9 m 7 5 | 4. 山口裕太 (府大) | 9 m 3 8 |
| 5. 及川啓 (首都大) | 9 m 2 7 | 6. 大仲健司 (府大) | 9 m 2 1 |

府大 9 点 首都大 1 2 点

男子砲丸投には奥野（3）、大仲（3）、山口（1）の3選手が出場した。奥野は10m越えの安定した投擲だった。大仲、山口は9m越えの非公認ながら自己ベストである投擲を見せ、実力を出し切った結果だった。日頃の練習の中から投擲練習をする時間を作り、努力した成果だと思える。まだ対校戦での砲丸投はあるので、これからの活躍に期待したい。

文責 中野友揮（2）

男子やり投

大会記録 55m64

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 八木勇馬 (首都大) 53m98 | 2. 大黒貴弘 (府大) 47m42 |
| 3. 山口裕太 (府大) 44m94 | 4. 保科政幸 (府大) 41m82 |
| 5. 松川宗暉 (首都大) 39m02 | 6. 片平匡哉 (首都大) 28m97 |

府大 12点 首都大 9点

やり投げは、終始強い向かい風が吹く中行われた。保科（3）は、やりの角度が大きい投擲が多く、向かい風に煽られ距離が伸びなかった。大黒（2）は、スピードを生かした投擲をすることができ、ベストには届かなかったものの2位につけた。山口（1）は、大きなフォームから力強い投擲を見せ、自己ベストをマークし3位を獲得した。専門の選手は一人もいないが、勝ち越すことができた。

文責 大黒貴弘（2）



(男子やり投 山口（1）の投擲)

女子100m

大会記録 12" 7

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 丸山智子 (首都大) 13" 0 | 2. 宝徳奈津美 (府大) 13" 2 |
| 3. 小菅笑美子 (首都大) 13" 4 | 4. 星合里香 (府大) 13" 7 |

府大 4点 首都大 6点

女子100mは宝徳(2)、星合(1)が出場したが、宝徳は目指していた1位には届かず2位に終わり悔しい結果に終わった。星合は100mの専門外であるが、奮闘しレースに食らいついたが、4位に終わりこちらも悔しい結果に終わった。

文責 川越俊幸(2)

女子1500m

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 宝徳奈津美 (府大) 5' 34" 2 | 2. 帆高歩美 (首都大) 5' 35" 7 |
| 3. 高木麻衣 (首都大) 5' 47" 0 | 4. 小池徳子 (府大) 5' 53" 9 |

府大 5点 首都大 5点

序盤は両者とも集団に属し、小池(4)が先頭で引っ張り、宝徳(2)が3番目につくという形であった。しかし練習不足がたたってか、中盤から小池のペースが落ち始め、そのまま順位を譲り、悔しくも4位に終わった。宝徳は、午前中に100mに出場したとは思えない粘りを見せ、ラスト1周でペースを上げて他選手を振り切り、見事1位でフィニッシュ。府大に大きく貢献した。

文責 高尾信成(2)

女子走幅跳

大会記録 5 m 1 8

- | | | |
|-----------------------|-----|-----------------------|
| 1. 森美和子 (首都大) 5 m 3 8 | NGR | 2. 高木麻衣 (首都大) 4 m 8 4 |
| 3. 難波真理 (府大) 3 m 7 8 | | 4. 前田玲美 (府大) 3 m 5 5 |

府大 3点 首都大 7点

難波(1)、前田(1)共に陸上競技を始めて最初の試合であったため、とても緊張しているようだった。しかし、競技中は自分の今ある実力を出し、しっかり記録を残すことができた。まだまだ二人とも成長途中であり、これからの記録の伸びが期待できるので、二人には経験をつんで実力をつけていてもらいたい。

文責 早川哲史(2)

女子やり投

大会記録 2 9 m 9 7

- | | | | |
|--------------------------|-----|-------------------------|-----|
| 1. 星合里香 (府大) 3 2 m 1 5 | NGR | 2. 中西絢子 (首都大) 3 1 m 0 0 | NGR |
| 3. 坂井伽奈子 (首都大) 2 8 m 7 7 | | 4. 草西佑美 (府大) 1 2 m 9 2 | |

府大 5点 首都大 5点

男子やり投げ同様、強い向かい風の中競技が行われた。草西(3)は、専門種目ではないながら、歴代記録(1 5 m 6 0)を目指して練習を重ねてきた。しかし、惜しくも届かず1 2 m 9 3に終わった。星合(1)は、数少ない府大投擲パートのスーパーキーとして期待が集まったが、見事にその期待に応え、大会記録を塗り替えての1位を獲得した。今後の活躍に目が離せない。

文責 大黒貴弘(2)

総合成績

男子

	大阪府立大学	首都大学東京
トラック合計	49	44
トラック順位	1位	2位
フィールド合計	47	37
フィールド順位	1位	2位
総合得点	96	81
総合順位	1位	2位

女子

	大阪府立大学	首都大学東京
トラック合計	9	11
トラック順位	2位	1位
フィールド合計	8	12
フィールド順位	2位	1位
総合得点	17	23
総合順位	2位	1位

《応援・競技参加に来てくださったOB・OGの皆様》

山口さん、喜多さん、本道さん、辻本さん、木下さん、松本さん、
新田さん、野々口さん、藤原さん、穂西さん、大継さん、北川さん、
武田さん、中田さん、中村さん

お忙しい中ありがとうございました。

4. その他の試合の結果

大阪選手権

6月29日～7月1日 長居第二陸上競技場

5000m

甲木 孝弘 (4) 16' 41" 71

110mH

内賀嶋 陽史 (3) 予選 14" 59 (+1. 1)

準決 14" 50 (+0. 5)

3000mSC

北川 拓哉 (M1) 10' 19" 64

走高跳

田中 英和 (3) 2m08 ☆

渡部 翔太 (4) 1m95

三段跳

矢野 達哉 (3) DNS

第二回尼崎ナイター記録会

6月30日 ベイコム陸上競技場

200m

中野 智典 (4) 22" 67 (+0. 2)

第3回大体大競技会

6月30日 浪商学園陸上競技場

100m

前山 龍平 (3) DNS

奥野 照基 (3) 12" 32 (-1. 3)

400m
松本 和也 (M2) DNS

走幅跳
野本 健太 (3) 5m96 (-0.2)

兵庫選手権

7月13日～15日 ユニバー記念競技場

200m
中野 智典 (4) 予選 22"45 (+0.3)
準決 22"94 (-1.5)

400m
松本 和也 (M2) DNS

1500m
野々口諒一 (M2) 4'16"46

走幅跳
大黒 貴弘 (2) NM
山中 敬雄 (4) NM

三段跳
山中 敬雄 (4) 14m40 (+1.5)

第三回奈良強化記録会

7月16日 橿原陸上競技場

100m
早川 哲史 (2) 11"18 (+2.6)
小川 潤 (3) 11"39 (+1.4) ☆
嶋田 祥久 (1) 11"56 (+1.4)
倉本 惇嗣 (1) 12"11 (+4.3)

200m
嶋田 祥久 (1) 23" 51 (+0.7)

5000m
小槻日出夫 (2) 17' 24" 86

400mH
小川 潤 (3) 56" 76 ☆
川越 俊幸 (2) 57" 48

第1回学連競技会

8月9日～10日 長居第二陸上競技場

100m
<男子>
松本和也 (M2) 11" 74 (-0.4)
渡部翔太 (4) 11" 19 (-1.6)
内賀嶋陽史 (3) 11" 06 (+1.5)
大仲健司 (3) DNS
小川潤 (3) 11" 46 (+2.2)
高原裕樹 (3) 11" 98 (-0.5)
前山龍平 (3) DNS
早川哲史 (2) 11" 33 (-1.0)
倉本惇嗣 (1) 11" 97 (+0.4)
嶋田祥久 (1) 11" 76 (-0.5)

<女子>
難波真理 (1) 14" 55 (-3.0)
前田玲美 (1) 15" 22 (-3.0)

200m
<男子>
松本和也 (M2) 23" 18 (+1.0)
檜本涼 (2) 24" 12 (-1.6)
嶋田祥久 (1) 24" 08 (-1.1)

<女子>

宝徳奈津美 (2)	26" 89 (+0.9)
難波真理 (1)	29" 58 (+0.8)

400m

<男子>

松本和也 (M2)	51" 58
小川潤 (3)	52" 50
高原裕樹 (3)	55" 58
中野友揮 (2)	52" 53
高田昌人 (1)	49" 75
藤原吉司 (1)	54" 89

<女子>

宝徳奈津美 (2)	61" 91
-----------	--------

800m

甲木孝弘 (4)	2' 04" 07
中野友揮 (2)	2' 04" 98
伊藤駿 (1)	2' 00" 27

5000m

赤坂柁典 (4)	17' 43" 30
----------	------------

110mH

内賀嶋陽史 (3)	14" 74 (+1.5)
-----------	---------------

400mH

小川潤 (3)	56" 09
高田昌人 (1)	56" 51
山口裕太 (1)	58" 04

4×100mR

大阪府立大学(早川-内賀嶋-小川-山中)	43" 13
----------------------	--------

走幅跳

山中敬雄 (4)	6m81 (+0.3)
----------	-------------

野本健太 (3)	6 m 1 1 (- 0. 8)
保科政幸 (3)	6 m 2 8 (- 0. 6)
大黒貴弘 (2)	6 m 7 2 (- 0. 2)
仲西穂高 (2)	NM
山口裕太 (1)	6 m 1 1 (- 0. 1)

三段跳

山中敬雄 (4)	1 4 m 0 6 (+ 1. 4)
大黒貴弘 (2)	1 2 m 8 3 (+ 1. 6)
仲西穂高 (2)	1 1 m 6 6 (+ 1. 6)

走高跳

渡部翔太 (4)	1 m 8 5
片岡裕 (1)	1 m 8 0

やり投

星合里香 (1)	3 0 m 5 7
----------	-----------

大阪府国体予選

8月12日 長居第二陸上競技場

1 1 0 mH

内賀嶋陽史 (3)	予選 1 4" 7 2 (+ 0. 0)
	準決 1 4" 7 5 (+ 1. 2)

走高跳

田中 英和 (3)	2 m 0 0
-----------	---------

5. 今後の目標と反省

短距離パート

関西インカレ以降短距離パートとしましては、首都大学戦に向けて練習に励んできました。その鍛錬期間中に大きな怪我をしたりする者がいなく1人1人がしっかりメニューに取り組んでくれました。その成果もあってか、首都大戦では100m、400mで1位、2位、3位の独占、4×200mRでの優勝という結果をおさめることが出来ました。短距離パートとしてチームの勝利に貢献できたことは大変うれしく思います。

また、8月28日から31日にかけて夏合宿がありました。この四日間で一回生もしっかり部員としての自覚を持ち、パートとしては良い雰囲気での練習をすることが出来ました。これからの秋シーズンでは夏の練習の成果を遺憾なく発揮して、結果を出していきます。応援よろしくお祈いします。

文責 短距離パート長 前山龍平(3)

中距離パート

首都大戦は府大全体では勝利しましたが、中距離種目の1500mでは完敗してしまい、府大の足を引っ張る結果となってしまいました。しかし今回の結果、そして1回生の伊藤、村上、西川など下級生の台頭により、パート全体に良い競争心が生まれていると感じます。前回の挨拶でも述べましたが、現在はびわ湖駅伝予選会に向けて主に長距離と練習する者と、秋の個人選手権に向けて主に短距離と練習する者と別れて練習をしています。そのような状況でも、この競争心を持って練習に臨めば、パート全員が自分に納得のいくレースを出来ると思っています。応援の方これからもよろしくお祈いします。

文責 中距離パート長 佐原 敏基(3)

長距離パート

今年の首都大戦では短距離・フィールドが勝ち越している中、5000mでは3, 5, 6位と惨敗。1500mでも上位を独占され、府大の足を引っ張るという結果になりました。まだまだ一人の選手に頼っている節があるので、2番手以降の選手の底上げをしていきたいと思います。

今年の合宿は短フィとは別々で、中長は新潟の妙高へ行きました。走りやすい気候や環境の中で、びわ湖大学駅伝に向けて、しっかりとクロカンを走りこむことができました。去年から本戦のシード枠が2つ減り、予選会ではより高いレベルの戦いが予想されます。ただ、本戦の出場枠が去年の8枠から10枠に増えたので、条件は去年とは変わらないため、雪辱を晴らすためにも予選会突破を目指して頑張っていきます。今後とも応援よろしくをお願いします。

文責 長距離パート長 北川直昭(2)

フィールドパート

今年は、男子走高跳、女子走幅跳、女子やり投にそれぞれ一人ずつ新入部員が加わり、総勢12人になりました。フィールドパートにも女子部員が入り非常にうれしい限りです。首都大戦では砲丸投以外の競技で勝ち越すことができ、選手層に厚みが出てきたと思います。今年の夏も暑く辛いですが、パート一丸となって練習に励んでいます。一人ひとりが意識高く練習に取り組んでいるので、少数ですが日々切磋琢磨しています。秋の大会では全員が自己ベストを更新できるようこれからもがんばります。応援よろしくをお願いします。

文責 フィールドパート長 田中英和(3)